

J&Bグループ担当の初号

J&Bグループ、ポシエットの会、更生保護女性会の3グループで、年2回交代で発行

平成19年 7月31日

第24号(1)

	発行	日立市おもちゃライブラリー
	事務局	日立市社会福祉協議会
	電話	0294-37-1122
	FAX	0294-37-1124
	E-mail	h.shakyo@isis.ocn.ne.jp
http://www6.ocn.ne.jp/~h.shakyo/		

あいさつのお大切さ

オパール会 会長 鎌田 恭子

私は、少しの畑を耕作しています。ある時、農家の方に挨拶したことが縁となつて、畑を作ってくれないかといわれ、以来20有余年になりました。毎年同じ繰り返しサイクルでたくさん馬鈴薯・茄子・胡瓜を収穫して、今ではとても楽しんでます。

でも、その脇に会社に通ずる道路があつて、初めは通る人に汚れた作業服姿を見られるのがとても恥ずかしくて困っていました。朝早くなら誰も通らないし涼しいうちに仕事もはかどると思つてやっていたところ、ジョギング、犬の散歩、早出の会社員の方と次々とやってきました。「おはようございます」と声をかけてくれ「がんばってるね」といわれていやだな、何と思つているかな、という私の心配は、ほつとした気分になつていました。

近所の小学生、中学生は必ず挨拶をして通るし、いつも毎日同じ時間にく

る犬の散歩のおじやていくようになり、夏の夕暮り時期のこゝろに挨拶していきなかつたらなかつただろうしなす。

知らない人だから、からは、全く通用しな挨拶によつて心が通い切だと思つています。

ただ、安心安全の問題については、別のいくことではないで、地域社会から差出ている人が至んだ心の地る場合が往々にして、そのような地域社会をしよう。そのために、いい気持ちで話せる、互の挨拶を大切にしたいです。



平成19年7月31日

第24号(2)

「おもちゃライブラリー」一年を体験して

J&Bグループ代表

掛札 優

J&Bグループは昨年の7月に火曜日担当として発足、満一年を経過して「おもちゃライブラリー」の役割を「ジイジたち」も感じ始めました。

このような環境で安心して遊ばせることが出来る「おもちゃライブラリー」は大変ありがたい施設であり、皆で一緒に動く行事を時々入れると親子とも友だちがつかりやすくなります。

お母さんたちは、わが子の成長を絶えず心配しており、子育てのためのアドバイスや刺激を受け、我が子がすくすくと成長することを期待しています。

その意味で「おもちゃライブラリー」は非常に大切な役割を担っており、お母さん方が頼りに出来る場にならねばならないと考えています。

子どもが子どもたち同志で遊ぶことは子どもの成長のために大切なことで当然のことなのですが、共通の遊び場であった公園は、治安・衛生などの面で心配な点が多く共通の遊び場ではなくなっています。そのためにお友だちをつくる場がなく、お友だちが出来づらくなっています。

お母さんとしても、同じ年頃のお子さんをお持ちのお母さんと交流し、子育てなどについての不安などを話し合いたいと思つていますが、その機会が出来ません。

福祉プラザ大会議室
おもちゃライブラリーにて

